

人気サイト「Awwwards」で受賞

プラルト制作のウェブサイト

世界から高評価



村山人形店のウェブサイト映し出した画面の隣で受賞の盾を持つ村山さん。後ろはプラルトのスタッフ

商業印刷やウェブ事業などのプラルト(松本市笹賀)が制作した村山人形店(同市中央2)と兵衛フード(東京都)のウェブサイトが、海外で人気のコンテストサイト「Awwwards(アワード)」で佳作に相当する「Honorable Mention(オノラブル・メンション)」を受賞した。県内の企業では初の受賞という。

(浜秋彦)

の中から「月1」、月1の中から「年1」を決める上位審査がある。プラルトWEB事業部の山岸将司さん(31)は「クライアントのその先にいるお客さんのことを考え制作した。ウェブ制作を通じ、社会に貢献できたら」と話した。

アワードは世界中から1日ごとに登録された作品を審査員や同サイトの会員が審査。デザインや機能性を評価し、一定の基準を満たすと同賞の称号が与えられる。村山人形店のサイトは3月15日にエントリーした中から選ばれた。

同店のサイトは約1年かけ制作。いきなり人形を見せるのではなく、人形作りに携わる職人たちの作業風景を

動画で映し、音や息遣いなど現場のリアル感を表現している。文字の縦書きや落ち着いた品のある色を多用するなど和風にもこだわったという。発注した同店代表の村山謙介さん(41)は「見入ってしまったというお客さんもあった。プラス効果があるのでは」と評価する。

アワードにはその日に選ばれた佳作相当の点数の中から「今日1」を決め、さらに今日1